**真如苑・ひょうご子ども応援基金（第2期）**

**助成金申請書**

公益財団法人ひょうごコミュニティ財団　御中

申請日：2017年　　月　　日

**１．申請団体について**

（１）基本情報

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 申請金額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（上限50万円、千円単位）　 |
| 団体名 |  | 団体の設立 | 　　　年　　月 |
| 代表者職氏名 |  | （印） |
| 団体所在地 | 住所　〒 | TEL： |
| FAX： |
| Email： |
| 担当者連絡先・職氏名※連絡先は上記と違う場合 |  | TEL： |
| Email： |

　　　　　　　　　　　　　　　　※任意団体等で団体印がない場合は、代表者の印鑑を押印してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請コース＊該当する方に◯をつけてください。 | （　　）単年度助成コース | （　　）２年継続助成コース |

|  |
| --- |
| （２）団体の活動内容 |

※活動の目的や内容、活動対象（世代や性別その他）をお教えください。

|  |
| --- |
| （３）今までの活動で一番印象に残っていること |

※活動を通じて一番印象に残っているエピソードをお教えください。

**２．申請事業について**

　子どもが貧困の連鎖から脱するための取り組みについて、現状の課題や問題をどのように捉えられており、その課題や問題に対してどのような事業（申請内容）により、将来どのような状態を実現したいかなどについて、以降の項目に記入してください。(下図参照)



|  |
| --- |
| （１）事業に取り組む理由（社会のニーズ、申請事業によって解決したい課題） |

※現状における地域の課題について、誰がどのような状況にあり、どう困っているか（可能ならどの程度の数のニーズがあるか）、などできるだけ具体的にお書きください。その課題の原因や背景についてもお教えください。

|  |
| --- |
| （２）事業の内容 |

※（１）に書かれた課題に、どういったアプローチをされるか、事業の内容（計画）、スケジュール、実施体制などを具体的にお書きください。

＜２年継続助成コースの方のみ＞

|  |
| --- |
| （３）２年目の事業の概要、計画 |

|  |
| --- |
| （４）事業のゴール（成果） |

※本事業によって想定される成果や、事業終了時に実現しようとする状態をお書きください。

|  |
| --- |
| （５）助成期間終了後の見通しや課題 |

※助成期間終了後の事業の見通しやビジョン、また本事業だけでは解決できないと考える課題、さらに必要な連携先などをお書きください。

|  |
| --- |
| （６）貴団体の強み |

※上記の事業を行う上で、貴団体ならではの強みをお教えください。

|  |
| --- |
| （７）実施メンバーについて |

※必要に応じて行を増やしてください。

※「担当」は申請事業での役割をお書きください。

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

名前【　　　　　　　　　　】　役職【　　　　　　　　　　　　　】　担当【　　　　　　　　　　　　　】

※続けて、別紙（エクセル）の「収支予算書」にご記入ください。